

www.jwing.net
mail@jwing.net



旅、はじめるなら

やっぱりハワイ

おもいっきり、ご褒美はじめよう。めいっぱい、親孝行はじめよう。

無制限で、青春はじめよう。全力で、恋はじめよう。すべて忘れて、自分磨きはじめよう。

食べて、遊んで。学んで、整えて。取り戻すには十分すぎる、色とりどりの体験がここにある。

誰にとっても、優雅で、開放的で、安心で、非日常的な体験がここにある。

もう一度あの、眩いほどに輝ける。

旅、はじめるなら、やっぱりハワイ。



2024年日本人100万人達成へ 即効性を念頭に置いたプロモーション展開



© Hawaii Tourism Authority (HTA) / Vincent Lim



ミツエ・ヴァーレイ局長

— 2024年ハワイ州観光局の戦略

ハワイ州観光局 日本支局 (HTJ)は、2024年の日本人訪問客をコロナ前の2019年比で6割強の水準に相当する100万人の達成を目指す。ミツエ・ヴァーレイ局長は「日本市場のリカバリーに向けたプロモーションを行う」と強調。2023年10月にスタートした「旅、はじめるなら やっぱりHAWAII」など、即効性のある「分かりやすく、パートナーも参加しやすい」キャンペーンを展開していくことで目標の達成を目指す。

日本人訪問客の回復率はコロナ前の4割弱水準 現地は関係性が深い日本市場の早期回復を希望

日本からハワイへの訪問者数は、2023年1～11月の累計で50万5574人に達し、コロナ前の2019年同期比で64.9%減の状況。なお、米国市場は引き続き好調で8.9%増、全体で6.9%減となっている。

シェアで見ると、コロナ前は訪問者数全体の15.39%を占めた日本市場は、2022年に2%まで低下。2023年は6

%まで回復した。ヴァーレイ局長は「日本市場は、まだコロナ前の4割弱の状態。ただ現地では一番関係性の深い日本市場の回復を望んでいる」と説明した。

2023年11月中旬には、経済や投資、観光面での連携強化を目的に、ハワイ州のジョシュ・グリーン知事を代表とするミッションが来日。日本政府に対し、2023年8月に発生したマウイ島西部の山火事への支援に感謝の意を伝えたほか、早期の需要回復に向けた取り組みについて、旅行会社や航空会社と意見を交換。また、より迅速な入国が可能となるブリックリアランスに向けた協議を関係各署と行うなど、今後の需要増へ向けた取り組みを行った。

一方、日本-ハワイ間の航空座席供給は、12月以降コロナ前の2019年比で7割まで回復。ヴァーレイ氏は「やっとアクセスが70%まで戻り、これからは本格的なキャンペーンを始めることができる」と評価した。足元の状況を見るとホノルルマラソンの日本人参加者が前回(2022年)の5000人から9500人超まで増加。年末年始の予約状況も好調で、その先の「2024年の第1四半期(1～3月)をしっかり頑張りたい」と意気込みを見せた。



ホノルルマラソン (イメージ)
2022 © HM-A Honolulu Marathon

「旅、はじめるなら やっぱりHAWAII」 年末から広告集中投下、FAMサポートも

今後のプロモーションでは、昨年末から1月にかけて、「旅、はじめるなら やっぱりHAWAII」の広告を集中投下。タクシーや列車内のモニター、ウェブサイトやテレビ、駅、新聞での広告を展開していく。

旅行業界向けの取り組みとしては航空会社や旅行会社とのコラボレーションを

強化。なかでもFAMツアーの実施や、旅行会社が行う研修旅行へのサポートに力を入れる方針だ。ヴァーレイ局長は「まず今のハワイを見てもらい、各島の特徴を感じていただきたい」と訴えた。さらにメディア向けの視察旅行にも注力、「小グループで、テーマにこだわったプレスツアーを積極的に行っていく」意向だ。



「旅、はじめるなら やっぱりHAWAII」 特設サイト
www.yappari-hawaii.jp



日本-ハワイ間の姉妹提携

教育旅行やインセンティブ、団体旅行などの場面において、大きな需要が期待され、日本とハワイの双方向の交流促進および拡大に寄与するのが姉妹提携だ。昨年7月にはホノルルで「姉妹都市サミット」が開催されるなど、近年ますますその重要度は高まっている。2024年は締結から60年、20年など周年を迎える自治体もあり、さらなる交流拡大が期待される。新たなビジネスチャンスとして注目したい。

(ハワイ州)

- 福岡県 (1981)
- 沖縄県 (1985)
- 広島県 (1997)
- 愛媛県 (2003)
- 北海道 (2017)
- 山口県 (2022)

(ホノルル市郡)

- 広島県広島市 (1959)
- 沖縄県那覇市 (1961)
- 和歌山県白浜町 (2004)
- 大分県佐伯市 (2004)
- 愛媛県宇和島市 (2004)
- 新潟県長岡市 (2012)
- 神奈川県茅ヶ崎市 (2014)
- 茨城県境町 (2018)
- 大分県宇佐市 (2019)
- 沖縄県金武町 (2020)
- 神奈川県三浦市 (2020)
- 東京都江戸川区 (2021)

(ハワイ郡)

- 東京都大島町 (1962)
- 沖縄県名護市 (1986)
- 鳥取県湯梨浜町 (1996)
- 群馬県渋川市 (1997)
- 兵庫県洲本市 (2000)
- 沖縄県久米島町 (2011)

(マウイ郡)

- 東京都八丈町 (1964)
- 沖縄県宮古島市 (1965)
- 広島県福山市 (2008)

(カウアイ郡)

- 山口県周防大島町 (1963)
- 滋賀県守山市 (1975)
- 沖縄県石垣市 (1999)
- 福島県いわき市 (2011)

※カッコ内は締結年

ハワイ州観光局

Hawai'i Tourism Japan (HTJ)

4月に「ジャパンサミット」、6月に「HAWAII EXPO」
ロマンス、隣島絡めたゴルフの訴求も

今年の主催イベントも引き続き実施する。日本の旅行会社スタッフをハワイに招いて行う「ジャパンサミット」を4月23~26日にかけて実施する予定。今回はハワイ島へのFAMも計画している。2023年は渋谷で開催した一般消費者向けイベント「HAWAII EXPO」は、2024年6月1~2日に恵比寿で実施する予定で、同日に恵比寿ガーデンプレイスで開催されるイベント「ALOHA TOKYO 2024」と共にハワイを盛り上げる。



今年の「ジャパンサミット」は4月23~26日に現地ハワイで開催予定(写真は去年)



今年の「HAWAII EXPO」は6月1~2日に恵比寿で開催予定

隣島の訴求を絡めたゴルフプロモーションを展開



ゴルフプロモーション
オフ島編
youtu.be/UJZl4jG6fE



ゴルフプロモーション
ハワイ島編
youtu.be/y_o-i2oYJoo

新たにe-Bookも用意した

e-Book [Play GOLF, Play HAWAII]
www.allhawaii.jp/docs/ebook/golf



現地のパートナー企業が参加する「ジャパンミッション」は9月25~29日に実施。同時期には東京で「ツーリズムEXPOジャパン2024」が開催される予定となっており、HTJは2023年の3倍の規模となるブースを出展する計画だ。

このほか、セグメント別のプロモーションも展開していく。ウェディングやハネムーン、夫婦の記念日旅行など、ロマンスマーケット向けのプロモーション「ココロつながるHAWAII Heart & Heart」を継続する。またオアフ島以外の誘客を目的としてゴルフプロモーションも実施。その一環としてハワイでのゴルフの魅力をもとめた冊子を発行する。



ロマンスマーケット向けプロモーションの一環として、2023年9月に沖縄県との共催イベント「沖縄&ハワイリゾートウェディングフェア in 横浜2023」を開催

マウイ島西部山火事へのサポートに感謝
西部の受け入れも再開、本格復興へ

一方、2023年8月に発生したマウイ島西部の山火事の復興状況においては、11月から山火事の被害が大きかったラハイナ以外のマウイ島西部において観光客の受け入れを再開した。ラハイナについては今後、本格的な復興へ向けた取り組みが始まることになっている。

日本からはこれまでに日本政府から約2億円、またHTJが開設した「マウイ島西部山火事救援金」も立ち上げから1か月半で1億円以上の支援金が集まった。

これに対してヴァーレイ局長は「旅行業界、関係各署を始め、みなさまからのサポートに感謝したい」と述べ、感謝の意を示す。

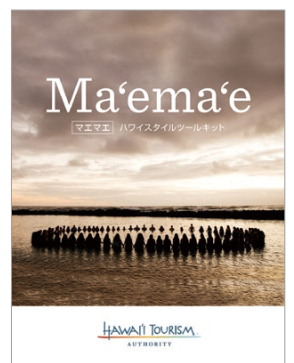
ハワイ州全体のGDPのうち、観光業のシェアは17%を占める。そのなかでも35%シェアを誇るのがワイキキだが、マウイ島西部はワイキキに次ぐシェアを誇っており、極めて重要な位置を占めている。そうしたことから復興を急ぐ方針だ。



HTJが開設した「マウイ島西部山火事救援金」は、12月末までに総額1億5千万円以上が集まった © Hawaii Tourism Authority/Tor Johnson

ハワイに関する基本的な知識を紹介
マエマエ・ツールキット

ハワイ諸島をより正確かつ正当に紹介するために必要な情報を提供する「マエマエ・ツールキット」。地理的、文化的な情報からハワイの伝統や習慣の詳細まで、ハワイに関する基本的な知識を得るための手引書として活用できる。



bit.ly/3RFOXMi



ハワイを紹介する前に参照したい
ハワイ・ブランドガイドライン

ハワイ諸島のブランドイメージを統一するための指針や規範をまとめたもので、ハワイの自然環境や伝統文化、地域社会、観光業など、幅広くカバーしながらハワイのブランディングと観光業の在り方について伝えている。

ハワイを描写する際の正確な表現や文化的価値、人々の習慣や伝統、各島の特徴やタグライン、さらに公式ロゴとその使い方、色調や画像、映像の撮影ガイドライン、ウェブサイトやソーシャルメディアのコンテンツガイドなどの規約について紹介しているので、ハワイを紹介する際は、ぜひこのハワイ・ブランドガイドラインを一度参照したい。

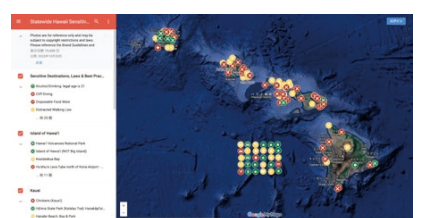
bit.ly/3S5QDzY



保護や配慮が必要な地域、アクティビティを明示
センシティブ・デスティネーション&アクティビティ

持続可能な観光を目指すハワイ州観光局は、旅行者の安全上の理由やハワイの自然や文化史跡の保護、地域や住民への配慮を心がけるために、プロモーション活動を行わない地域やアクティビティを地図に取りまとめた「Statewide Hawaii Sensitive Destinations & Activities (ハワイ州センシティブ・デスティネーション&アクティビティ)」を旅行業界、メディアに公開している。

地図には「DO NOT PROMOTE」(赤色の×)、「PROMOTE WITH CAUTION」(黄色の×)を島別に記載、その理由も含めて紹介している。また



ハワイを紹介するときに知っておきたいハワイ州の法律や、保護、配慮に即した優良事例も参照できる。

bit.ly/47g1mML



週刊ウイングトラベル「ハワイ特集」2024 春/夏
Wing Travel Weekly "Hawaii Special 2024 Spring/Summer"

目次 Contents		
ハワイ州観光局 (HTJ)	Hawai'i Tourism Japan (HTJ)	2-3 p
ハイアット リゾーツ ハワイ	HYATT RESORTS HAWAII	4 p
エイビス・バジェットレンタカー	AVIS / BUDGET RENT A CAR	5 p
おすすめドライブコース	Scenic Drive Course	5 p
デルタ航空	Delta Air Lines	6-7 p
ファミツアーレポート	FAM Tour Report	8-9 p
ポリネシア・カルチャー・センター (PCC)	Polynesian Cultural Center	10 p
日本航空	Japan Airlines	11 p
ハワイ州観光局 (HTJ)	Hawai'i Tourism Japan (HTJ)	11-12 p

ハワイ主要3島に7つのホテル&リゾートを展開

日本人旅行者に人気のハワイ主要3島に7軒のホテルを展開しているハイアット リゾーツ ハワイ。多彩なホテルカテゴリーで、幅広いマーケットにアピールできるのが強みだ。いずれのホテルも受け入れ体制を完全に整え、日本からのゲストを歓迎している。ハイアット リージェンシー ワイキキ ビーチ リゾート&スパでは、毎日開催しているディナービュッフェが人気。滞在中に一度は予約して出かけた。



RESORTS & SPAS IN HAWAII

ハイアット リージェンシー ワイキキ ビーチ リゾート&スパ

ローカルにも好評のディナービュッフェ シーフードにコリアンメニューも

ビーチフロントの目の前にそびえるツインタワーが目印の旗艦ホテル、ハイアット リージェンシー ワイキキ ビーチ リゾート&スパ。広々とした客室にTOTOのウォシュレットや室内スリッパなど、日本人ゲストのニーズに応える設備やアメニティが充実していることで知られている。

多彩な店舗がそろったショッピングセンターや贅沢なスパ、毎週月・水曜日の16:00~20:00に開催しているファーマーズマーケットなどがあり、ホテルのなかだけで多様な楽しみ方ができる。そのなかでも評判になっているのが、ビュッフェレストランだ。朝食はワイキキ最大級と称されるモーニングビュッフェ、夜は「ザ・ビュッフェ・アット・ハイアット」の名称で人気のディナービュッフェを展開。ホノルルエリアで毎日ディナービュッフェを提供しているホテルが少ないこともあり、6月の再開以来ローカルにも大好評を博している。

これまでと同様、カニの食べ放題を含むプレミアムシーフードビュッフェに加



人気のディナービュッフェ

え、コリアンメニューがプラスされているのが魅力。カルピヤプルコギなどのコリアンバーベキューをはじめ、ピビンパ、チャプチェ、キンパなどもそろそろ。夕方5時から毎日営業しており、木~日曜日はライブエンターテイメントも入って雰囲気盛り上げている。価格は\$79と比較的リーズナブルで、ホノルル滞在中に一度は訪れたいマストプレイス。

極上のスパ空間で真のウェルネスを！ ハワイアンなカルチャー体験も好評

ハワイらしいゆったりとした時間を過ごすなら、「ナホオラ スパ」は外せない。大きなガラス窓からワイキキビーチを見渡せるハワイ随一のロケーションが自慢で、フェイスシャルトリートメント、



ナホオラスパ

ポディラップ、マッサージなど多彩なメニューがそろそろ。なかでも人気が高いのは、ハイドラフェイシャル。汚れや古い角質を取り除きながら同時に保湿成分を導入する施術で、メインメニューに追加して利用するのがおすすめだ。

これまでの4倍の広さに拡張された「ホオケラ ハワイアンヘリテージ&カルチャーセンター」もおすすめスポット。有名なハワイアンミュージシャンのク



ハイアット リージェンシー ワイキキ
ビーチ リゾート&スパ 総支配人
アロン・ホッジス

ワイキキから心込めて、アロハ！

2023年、ハイアット リージェンシー ワイキキは通常通り営業しており、お客様はすべてのサービスをご利用いただいております。当ホテルには、日本からの旅行者にとって快適で卓越したサービスを提供してきた長い歴史があり、日本のあらゆる地域から訪れるお客様をおもてなしする準備ができています。この美しく快適なホテルにご滞在いただき、ハワイの休日をゆったりとお過ごしください。従業員一同、日本からの大切なお客様のお越しを楽しみにしております。

イボ・クムカヒ氏がダイレクターを務め、地域の人々と日本人ゲストがハワイの歴史や文化でつながる場を提供している。



プログラムは、クワイボ・クムカヒ氏伝統的なハワイアンアートのパンプースタンピング「オヘ カパラ」やハワイ語クラスの「オレロ ハワイ」などを用意。ウクレレやフラのレッスン、レイメイキング、フラサイズといったプログラムもあり、参加者からは「子供と一緒に参加できて楽しかった」、「思った以上に充実していた」という声が聞かれ、満足度の高いプログラムとなっている。ハワイらしいアイテムをそろえたお土産コーナーもあるので、ぜひ足を運びたい。

多彩なニーズに応える「ナレアテラス」 グループ向けパッケージツアーも

ビジネスのニーズも高いハワイ。ハイアット リージェンシー ワイキキには、

ミーティングからガラディナーまでさまざまなタイプのイベントスペースがそろっているほか、グループの希望に応じたサービスに柔軟に対応することができる。

おすすめは、ホテル唯一の屋外イベントスペース「ナレアテラス」だ。スペースを分けて利用することもできるので、30~200名までに対応でき、貸し切りも可能。同テラスを利用するグループ向けのパッケージツアーも用意している。



ナレアテラス

マウイ島&カウアイ島にラグジュアリーリゾート、ワイキキにはアーバン&カジュアルホテルを展開

ラグジュアリーな滞在を提案するアンダーズ アンダーズ マウイ アット ワイレア リゾート



目の前にモカプビーチが広がるワイレア地区に位置するラグジュアリーリゾート。客室は30室のレジデンスヴィラ、35室のスイートルームを含む全320室。美しい夕日を望むなら、滝を配した4つのインフィニティプールからの眺めがおすすめだ。

全客室改装で、より快適な滞在を約束 ハイアット リージェンシー マウイ リゾート&スパ



11月初頭にリオープンし、万全の体制でゲストを迎えている。エレガントな中にビビットなハワイアンカラーを効かせた客室は全806室。9軒のレストラン&ラウンジ、贅を尽くしたスパ、本格的なルアウショーなどレベルの高い施設やサービスを備えている。

ハナ地区のリゾートがハイアットに ハナ マウイ リゾート



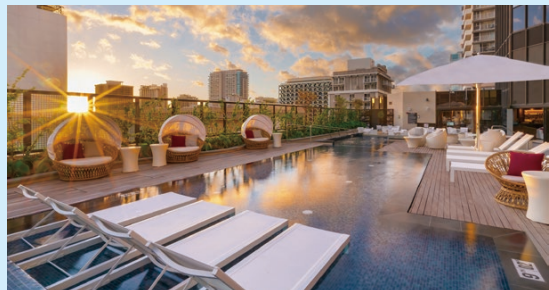
マウイ島北東部、ハレアカラ山の麓に位置するハワイアン街、ハナにあるホテル。客室はホテルルームとスイートのほか、ファミリーレジデンスを含む全74室。オアシスのように静かな隠れ家的リゾートは、新たなハワイを求めるニッチな層に最適だ。

最高級の施設で優雅なホテルライフを グランド ハイアット カウアイ リゾート&スパ



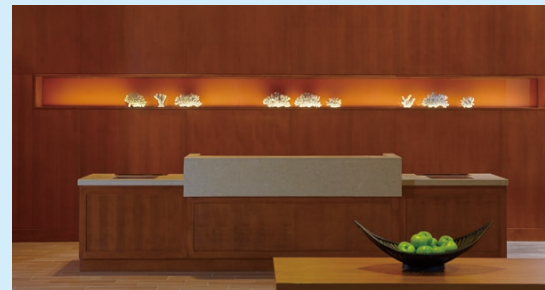
カウアイ島の南海岸沿い、ビーチフロントに建つ全602室のエレガントなリゾート。スタンダードでも47㎡と広い客室にはTOTOのウォシュレットを完備しており、ベッドタイプの指定・確約もできるなど、日本人ゲストのニーズにきめ細かく応えることができる。

ワイキキのシティリゾートでカジュアルな滞在を ハイアット セントリック ワイキキ ビーチ



必要最小限のサービスとお得な料金が特長の「セントリック」は、ハイアットのライフスタイルホテルブランド。クヒオ通りに位置する同ホテルは、屋上にある開放感たっぷりのプールでリゾート気分を満喫できる。コンテンポラリーな客室はスイートを含む全230室。

レジャーにもビジネスにも、気軽に快適ステイを ハイアット プレイス ワイキキ ビーチ



新感覚のホテルとして注目の「ハイアット プレイス ワイキキ ビーチ」。全426の客室と全館で無料のWi-Fiを利用でき、すべての宿泊客に朝食ビュッフェを無料で提供している。パソコンとプリンターを24時間利用できる施設もあり、特にビジネス客に好評だ。

AVIS/BudgetレンタカーのWeb予約システムがリニューアル

ダイナミックプライシングと予約管理機能を強化

AVIS Budget Groupのレンタカーブランド「AVIS」と「Budget」の日本総代理店である株式会社JEIBAは、日本市場向けWeb予約システムをリニューアルした。新システムでは、ダイナミックプライシング機能を新たに搭載し、オンラインによる予約管理が可能となり、利便性が向上した。

エイビス・バジェット・グループは、世界180カ国以上に約10,250拠点を展開

日本市場向けの新しいウェブサイトを通じて、旅行代理店はいつでもオンラインで料金照会、記録確認、予約が可能。バジェットではすでに日本円で予約サービスを完了しており、AVISでは一部のカーグループへの対応を開始した。

安全、便利で持続可能なハワイ観光の方法

ハワイへの旅行需要は劇的に変化しており、レンタカーはハワイを探索するために最も人気のあるオプションのひとつであり、旅行者は自分のペースで移動できる柔軟性と利便性を好んでいる。また、団体旅行の安全で便利、かつ持続可能な選択肢として「レンタカー」の利用を提案する旅行会社も増えている。

デュアルブランドで快適サポート

AVISとBudgetは、ハワイ4島でエコノミーサイズから7人乗りミニバン、コンパチブルまで多くの車種を取り揃え、存在感を示している。両社とも日本ではJEIBAが取り扱っている。

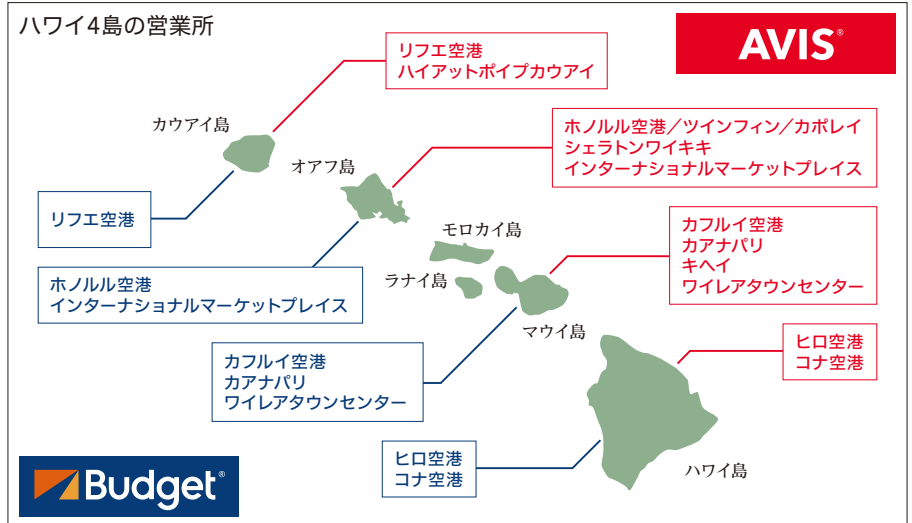


旅行会社向けキャンペーンを実施中

今回のリニューアルに伴い、一般旅行者と旅行会社の双方を対象としたオープニングキャンペーンを実施する。一般旅行者向けには、2023年11月15日から2024年1月5日までにレンタルを開始し、2024年1月31日までにレンタルを終了する予約を対象に、抽選で100名にAmazonギフトカードをプレゼントする。当選者にはAmazonギフトカード1,000円分を贈呈する。旅行会社向け予約では、旅行会社の予約担当者100名にAmazonギフトカード500円分をプレゼント(なくなり次第終了)。

About Avis Budget Group:

世界約180カ国に10,250カ所以上のレンタカー拠点を持つAVISとBudgetブランド、および世界有数のカーシェアリングネットワークであるZipcarブランドを通じて、グローバルな交通ソリューションを提供しています。北米、ヨーロッパ、オーストラリア、アジアのほとんどの国でレンタカー拠点を直接運営しており、その他の地域では主にライセンスを通じて運営しています。詳細はavisbudgetgroup.comをご覧ください。



両ブランドの旅行会社用ウェブサイトのURLは以下の通り

エイビスレンタカー
 旅行会社用ウェブページ <https://www.avis-japan.com/loginagent>
 メールアドレス avis-car@jeiba.co.jp

バジェットレンタカー
 旅行会社用ウェブページ <https://www.budgetjapan.jp/loginagent>
 メールアドレス support@budgetjapan.jp

おすすめドライブコース

Scenic Drive Course

ハワイでのお得な滞在方法としてレンタカーを提案

約3年ぶりの海外旅行マーケットの再開で、その市場動向も大きく変化している。渡航費用の高騰、為替の影響など、厳しい状況が続く中、レンタカーについてもコロナ前の利用方法とは違うニーズが生まれているという。

最近人気があるのが、シティロケーションで効率的にレンタカーを利用するというもの。滞在中の費用をおさえつつ、コロナ前のように、好きなハワイを自分たちのペースで楽しみたいという要望によるもので、滞在中のフリータイムにレンタカーを利用して、見たかった景色、行きたかったお店を再び訪れて、自由に満喫している傾向がみられるという。レンタカーなら、1台で家族や友人などみんなで利用ができるので、ハワイの割高感と比較しても、リーズナブルな滞在が可能だ。



進化するオアフ島西側エリアへ

1 ワイキキでレンタカーを借りる

世界中からの観光客が集まる屈指のリゾート「ワイキキ」。観光に出かける前に、各ホテルに設置されたウォーターサーバーからお気に入りのエコボトル(水筒)に水を準備して出発するのがおすすめ。またインターナショナル・マーケット・プレイスなどワイキキでもハワイの地産地消の商品やオリジナル商品を販売するファーマーズマーケットが開かれるので、ハワイメイドのフルーツやスイーツを前日に購入しておき、旅のお供に持って行っては?



ウォーターサーバーを賢く利用。環境への配慮へも

インターナショナル・マーケット・プレイスのファーマーズマーケット

2 SNS映えで一躍注目を詰めたカカアコ地区へ

カカアコはかつての倉庫街だった場所。このエリアに足を踏み入れると、たくさんのウォールアートが描かれており、どこを切り取って撮影しても楽しい。その中心となる商業施設「SALT」には、カフェやレストランのほか、ハワイらしいおしゃれなデザインのショップも揃う。



ウォールアートが描かれているカカアコ地区

中心地にある商業施設「SALT」

3 世界一の人工サーフィン施設「The Line up at Waikai」

オアフ島西側の「The Line up at Waikai」。サーフパークでは、参加者のレベルに合わせて波の高さや水圧を調整して人口波を発生させることができる。また、目の前のラグーンでは、スタンドアップパドルボードやアウトリガーカヌー、カヤックや水上自転車など、安全にウォータースポーツを楽しむことができる。またラグーンを見渡せるレストランでは、美しい景色を眺めながら、ドリンクや食事が味わえる。



子供から大人まで、多くの人がサーフィンを楽しむ

ラグーンではウォータースポーツを体験も

4 西オアフ最大級のショッピングモール「カ・マカナ・アリイ」

西オアフ最大級のショッピングモール。アパレルやレストラン、スーパーストアなど、約100店舗が揃う。ハワイのオリジナルブランドのショップも多く、ワイキキにある各ショップよりも広々とした店構えで、ローカルと一緒に休日を過ごすイメージで買い物を楽しめる。

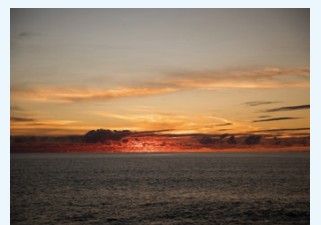


ほどよい大きさで買い物がしやすい

ハワイメイドのおみやげが手に入るショップも

5 マカハビーチ

オアフ島西部エリアで最大の砂浜が広がるビーチ。ローカルの人たちがマリンスポーツを楽しむ姿を見ることができる。オアフ島でもこの地域だけに見られるイルカやウミガメが生息する。



羽田からホノルルへ毎日運航 利用しやすいスケジュール



羽田-ホノルル線の運航機材(ボーイング767-300ER型機)

デルタ航空の羽田-ホノルル線は、毎日の運航。使用機材はボーイング767-300ER型機で、「デルタ・ワン(ビジネスクラス)」25席、「デルタ・プレミアムセレクト(プレミアムエコノミークラス)」18席、「デルタ・コンフォートプラス」21席、「メインキャビン」151席の仕様。

利用しやすいスケジュールも大きな特徴。羽田を夜に出発するので、仕事を終えて、アクセスの良い羽田空港からハワイへ行くことができる。またホノルルの出発時間は午後なので、出発の朝はゆっくりと過ごせるのがうれしい。



すべてのフライトを利便性の高い羽田空港に集約

デルタ航空の東京発着フライトは、すべて都心からのアクセスが至便な羽田空港を利用。成田から羽田へ移転後初就航となるホノルル線に加え、米国本土5都市へフライトを運航、北米各地だけでなく、中米、カリブ海、南米各地へスムーズに乗り継ぐことができる。

また羽田から米国本土へのフライトには、最新鋭のエアバスA350-900型機やA330-900neo型機を投入、快適性を追求した質の高いプロダクト、サービスを提供する。

羽田(HND)ーホノルル(HNL)線 運航スケジュール(2024年3月31日から)

便名	出発地	出発時間	到着地	到着時間	運航日
DL180	羽田	21:55	ホノルル	10:25	毎日
DL181	ホノルル	15:40	羽田	20:00(翌日)	毎日

※運航スケジュールは予告なく変更になる場合があります

体験レポート

お得にワンランク上のサービスを体験 「デルタ・プレミアムセレクト」でホノルルへ行ってみた

デルタ航空の羽田-ホノルル線には、新たに「デルタ・プレミアムセレクト」が登場。プレミアムエコノミークラスとして、既に羽田-米国本土路線で好評を集めており、比較的リー

ズナブルな価格でワンランク上の快適なサービスを受けることができる。今回、就航初日のフライトでこの「デルタ・プレミアムセレクト」を利用した。

昔のビジネスクラス相当?! 幅広く深いリクライニングのシート

優先搭乗で機内に入り、まずびっくりしたのがシート。昔のビジネスクラスのシートを彷彿とさせる大きなシートは、シートピッチ最大38インチ(約96.5cm)で、足元ひろびろ、深いリクライニングで、ゆったりとくつろぐことができました。シート幅も広いので、寝返りを打つことができ、普段長時間フライトでなかなか睡眠できない自分でも睡眠がとれたので、是非おすすめしたい。



寝返りを打ちながら睡眠できた大きなシート

チェックインから始まる優先サービス 「スカイプライオリティ」

「デルタ・プレミアムセレクト」は、空港のチェックインから優先サービス「スカイプライオリティ」を受けることができる。専用のチェックインカウンターでスムーズに搭乗手続きができ、もちろん手荷物には優先タグが付くので、ホノルル到着後いち早く手荷物を受け取ることができた。優先搭乗で早

めに機内に入れるのも嬉しいサービスだ。

帰りのホノルルから羽田へのフライトも、羽田到着後に長い時間待つことなく、すぐに手荷物を受け取ることができ、「スカイプライオリティ」の威力を実感。まさに「また利用したい」と思わせてくれるサービスだった。

専用アメニティが充実 美味しい機内食、環境にも配慮

離陸後すぐに客室乗務員がウェルカムドリンクをサービス。スパークリングワインを選択し、続いておつまみとおしぼり、お水が配られた。

シートにはアメニティキットとノイズキャンセリングのヘッドホン、スリッパが置かれていた。アメニティキットは、手工芸職人を支えるブランドを採用、プラスチック類を使用せず環境にやさしい天然素材を取り入れている。



スリッパはビジネスクラスと同じもの

機内食は、ベジタリアンを含む3種類からメインディッシュの選択が可能。他にも副菜と、ハーゲンダッツのアイスクリームが付くのも嬉しい。食器はサトウキビの繊維で作られ環境面に配慮している。



ビーフを選択。牛肉が柔らかくて美味しかった。到着前には温かいライトミールも

ちなみに羽田発のフライトの機内食メニューは、すべてのクラスでミシュラン二つ星の和食店「一汁二菜うえの」が監修している。すべてのアルコール類は無料。福島県会津地方の地酒「栄川」の日本酒が味わえるのもデルタ航

空ならではの、スターバックスのコーヒーのサービスもある。

快適なフライトに便利なスケジュール 「旅の満足度」が上がるおすすめプロダクト

実際に「デルタ・プレミアムセレクト」に乗ってみて感じたのが、機内で快適に過ごせた点。到着初日から大きな疲れなく行動することができた。また手荷物の受け取りなど、空港でのスムーズさも特筆すべき点。旅の予算をちょっとプラスするだけの利用価値は

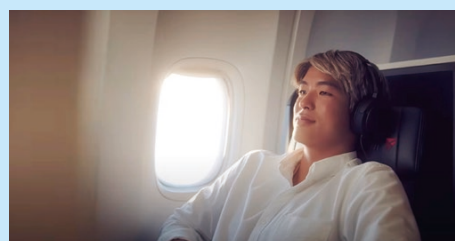
あるはずだ。羽田を夜に出発する便利なスケジュールにも注目したい。帰国便のホノルル出発時間も午後なので、朝早く起きる必要がなく、ゆっくりできるのも嬉しいポイントと言えよう。

DELTA Topics

羽田空港「デルタ スカイクラブ」 米国航空会社で唯一の自社ラウンジ



羽田空港の「デルタ スカイクラブ」は、米国の航空会社で唯一の自社ラウンジとして2022年にオープン。総座席数230席、延床面積867㎡の広々とした空間で、作り立ての食事が味わえるビュッフェコーナーや目の前で調理するヌードルバー、フルサービスのバーカウンター、シャワールーム(5室)、ワークブースなど設備が充実。ほぼ全座席に電源を備え、高速Wi-Fiで出発前のオンライン会議など、ビジネス対応も万全だ。



プロサーファー 五十嵐カノア選手を広告に起用

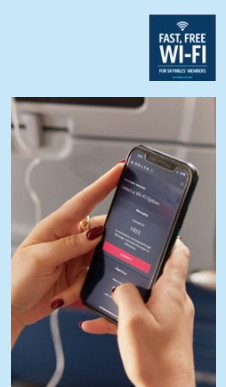
羽田-ホノルル線のプロモーションの一環として、デルタ航空のブランドアンバサダーを務めるプロサーファーの五十嵐カノア選手(木下グループ)を起用した動画広告をソーシャルメディアや屋外広告で展開中だ。動画は羽田空港の「デルタ スカイクラブ」で撮影、世界中の大会に参加するためにデルタ航空を利用するカノア選手が長時間のフライトでリラックスすることの大切さについて語っている。

動画はこちら
https://www.youtube.com/watch?v=ce_1SyW_WQ8



米国国内線の Wi-Fi接続が無料に!

米国の主要航空会社としては初めて、米国国内線の高速Wi-Fiを無料で提供。マイレージプログラム「デルタスカイマイル」の会員であればすべての乗客が無料で利用できる(その場で会員登録が可能)。地上同様、機内でもストレスなく高速Wi-Fiが利用できる画期的なサービスだ。今後、国際線やリージョナル航空機にも無料Wi-Fi接続を順次導入する予定。



デルタ航空公式日本語ソーシャルメディア

日本語公式FacebookとInstagramでは、アメリカ各地の魅力や最新の機内サービス、キャンペーン情報など、スペシャルなコンテンツを提供。ぜひフォローを!



Facebook
@DeltaJP



Instagram
@deltaairlines_jp

よりプレミアムな体験を。

可動式レッグレストや大型スクリーンを備えたお座席と本格的なお食事。
デルタ航空のプレミアムエコノミー「デルタ・プレミアムセレクト」



デルタ航空はプロサーファー 五十嵐カノア選手をサポートしています。

KEEP CLIMBING



進化した「王道ハワイ」 ハワイの今を体験する

新たなビジネスがハワイの新しい魅力に カイルア、ダウンタウン

ハワイでは新たなビジネスを始める起業の動きが盛んだ。なかには地元ハワイの素材を活かし、ハワイを感じさせるオシャレなパッケージやディスプレイが目玉を引く新しいグルメやお土産が数々生まれており、地元でも話題を集めている。今回は、日本人にも人気の高いカイルア、そしてホノルルのダウンタウンを訪ね、こうした新たなビジネスに触れてみた。



ノスタルジックな雰囲気漂うダウンタウン。おしゃれなセレクトショップやレストランなどが集まっている。



カイルアの**マノア・チョコレート・ハワイ**では、チョコレートのテイスティングができる。ハワイ産のカカオを使ったチョコレートは、産地によって香りや味にそれぞれ特徴があるのが興味深い。カカオの実を使ったお茶やチョコレートに合うワインのテイスティングもここだけの体験。かわいらしいパッケージは大切な人へのお土産に最適だ。

manoachocolate.com



カイルアの**コオラウ蒸留所**は元海兵隊員のオーナーが5年前に起業、2023年2月にテイスティングルーム兼売店を開店した。コオラウ山脈の美味しい水を活かしたウィスキーはすでに地元で人気。製造の様子を見学できるツアーでは試飲も楽しめる。

www.koolaudistillery.com/ja



ファーマーズマーケットからスタートした**ブレンデッド・ハワイ(カイルア)**では、タロイモを使ったユニークなカロポウルが押し。地元で新鮮なフルーツやハチミツ、オーガニックなココナッツミルクがたくさんトッピングされており、満足感の高い一品。

www.instagram.com/blendedhawaii



ダウンタウンにある**フェテ**はローカルに大人気。ニューヨークから移住した夫婦が始めたレストランで、レンガの壁がどこでもニューヨークの雰囲気を感じさせる。ハワイの女性シェフで初めてアメリカで権威のあるジェームス・ピアードのベストシェフ賞を獲得、地元で大きな話題となった。地元の新鮮な食材を使った料理はどれも美味しい。

www.fetehawaii.com



ハワイへ再び気軽に行けるようになり、コロナ禍を経て生まれ変わった最新のハワイを体験した。円安や燃油費高騰のなかでも、上手に効率よく旅することで、満足度の高い旅が実現できる。今だからこそ感じるることができる進化した最新「王道ハワイ」の魅力を紹介したい。

【協力=ハワイ州観光局(HTJ)/デルタ航空】

無料でハワイの文化やアートシーンに触れる カカアコ、ワイキキビーチ

円安や物価高で何かと旅の出費がかさむなか、無料で楽しめるアトラクションが体験できるのもハワイの魅力。ハワイの文化を体験したり、現在進行形のアートに触れたり、その楽しみ方はさまざま。今回はカカアコやワイキキで、無料のアトラクションを楽しんだ。



カラカウア通りから一本山側のクヒオ通り沿いにも新しいホテルやショップが続々とオープン。



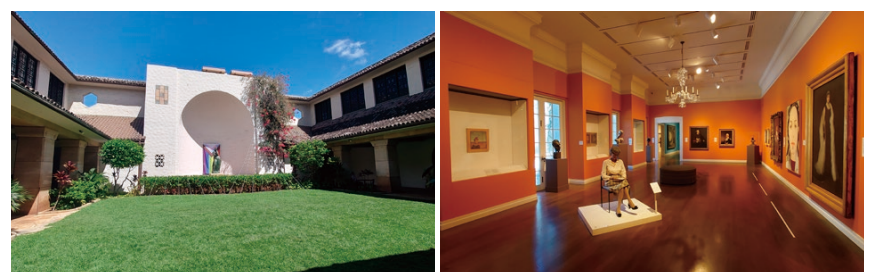
カカアコと言えば、ウォールアートが人気。年々その数は増えており、お気に入りの作品を探し歩くのも楽しい。オシャレなショップやレストラン、カフェが集まった「**SALT at Our Kaka'ako**」もあるので、ダウンタウンとセットで訪ねてもいいだろう。

saltatkakaako.com



フラを無料で鑑賞できる**クヒオビーチフラショー**が2023年2月から再開! 毎週火・土の18時半からスタート、月末の最終日曜日にも開かれる。気軽にハワイ文化に触れることができるアトラクションとして人気だ。最新情報はウェブサイトまで。

kbhulashow.wixsite.com/official



カカアコから山側に向かうと**ホノルル美術館**がある。ハワイ最大の美術館で、写楽やピカソ、ゴッホなど、巨匠たちの作品も所蔵。西洋から日本を含むアジア、ハワイを中心としたポリネシア美術のコレクションは出色。フォトジェニックな中庭を囲む建物も居心地が良い。鑑賞は有料だが、ショップやカフェの利用は無料。

honolulumuseum.org

DFSワイキキが再オープン 地元ブランドの店舗限定商品が充実

ワイキキの人気スポットとして親しまれてきた「DFSワイキキ」が2023年9月14日に再オープン。海をイメージしたカーペットやハワイの花々をモチーフとした壁など、内装を一新。取り扱う100以上のブランドのうち、ハワイのブランドが半分近くを占め、DFSワイキキ限定の商品が数多く揃う。現在は1フロアのみだが、2025年には拡張オープンする予定だ。



限定商品はお土産にもぴったり

カフェも併設

ファミツアーレポート

FAM Tour Report

お得に賢く
ハワイのグルメを堪能

ハッピーアワーや
テイクアウトを活用

現地での出費の中で、大きな部分を占めるのが食費。円安と物価高のなか、少しの工夫でお得に賢く現地グルメを楽しむことができる。

まずローカルの人たちも利用するハッピーアワー。生ビールが4~6ドル(約600~900円)と、日本とさほど変わらない。また人気レストランの味を気軽に味わえるチャンスにもなる。

テイクアウトも活用したい。スーパーのデリコーナーでは、ポケやライスボウル、プレートランチなど、ハワイの名物料理が揃う。ホテルに持ち帰って、みんなでシェアしながら地元の味を堪能すれば、忘れられない旅の思い出となるはずだ。



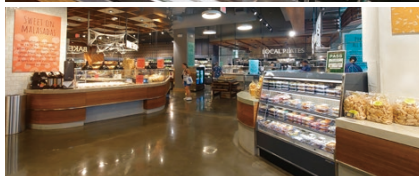
インターナショナル・マーケットプレイス内にある「イーティングハウス1849」は、ハワイ・リージョナル・キューζίヌを牽引した一人、ロイ・ヤマグチ氏によるカジュアル・レストラン。ハッピーアワー(16~17時)は10ドル以下で食事が楽しめる。

www.royyamaguchi.com/eatinghouse1849-waikiki



インターナショナル・マーケットプレイス内にある「モアニ・ワイキキ」は地元の人に人気。ハッピーアワー(16~18時)は、生ビールやハウスワインなどがわずか4ドル。おつまみも充実。量が多いので、シェアして食事感覚で味わえる。

www.moaniwaikiki.com



クヒオ通り沿いに2023年1月オープンしたスーパーマーケット「ワイキキマーケット」はデリが充実。ポケの種類が豊富で味にも定評がある。ぜひポケ丼をテイクアウトに。ハワイ産の食品も充実しているのでお土産探しにも最適。

jp.foodland.com/waikikimarket



3年ぶりに再開した「モアナサーフライダー、ウェスティン・リゾート&スパ、ワイキキビーチ」の朝食ビュッフェは和食も充実(写真下)。アラカルトで名物のモチワッフルやマンゴパンケーキを注文してもドリンクバーが利用できるのがうれしい。食事にメリハリをつけるのも賢い選択。

www.moanasurfrider.jp



ロイヤルハワイアンセンター内の「アイランド・ヴィンテージ・ワインバー」は、人気の「アイランド・ヴィンテージ・コーヒー」と同じメニューを注文できる。こちらは混雑なく静かに食事できるのでおすすめ。不動の人気を誇るアサイーボウルなど、ヘルシーなメニューを美味しいコーヒーと共に。

www.islandvintagewinebar.com

デルタ航空、羽田-ホノルル線運航中

羽田発着、利便性の高いスケジュール

今回は、2023年10月29日(羽田発)に就航したデルタ航空の羽田-ホノルル線を利用。アクセスの良い羽田空港から夜に出発、仕事を終えた後でも利用できるのがうれしい。またホノルルの出発時間は午後なので、出発の朝をゆっくりと過ごすこともできるのも大きなメリットだ。



羽田発初便のテープカットセレモニーの様子

ワンランク上の旅を!

「デルタ・プレミアムセレクト」

デルタ航空の羽田-ホノルル線で注目したいのが「デルタ・プレミアムセレクト」。プレミアムエコノミークラスとして、ワンランク上の旅が楽しめる。ビジネスクラスと比べ、リーズナブルながらも、チェックインや搭乗、手荷物取り扱いなど、「スカイプライオリティ」の優先サービスを受けることができる。



広々としたシート。リクライニングも深く、幅が広いので横に寝返りできる



スリッパやアメニティキット、本格的なノイズキャンセリングヘッドホンも

「デルタ スカイクラブ」で出発前のひと時を

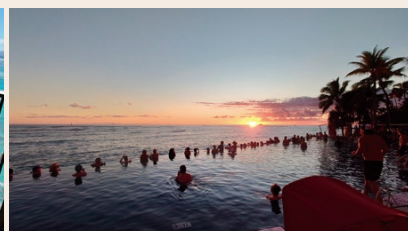
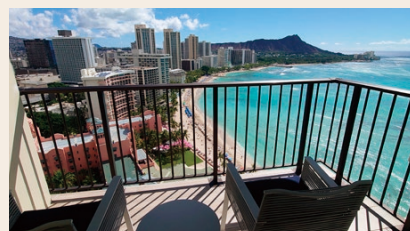
ビジネスクラス「デルタ・ワン」で利用できるのが空港ラウンジ「デルタ スカイクラブ」だ。羽田空港の「デルタ スカイクラブ」は、米国の航空会社で唯一の自社ラウンジ。広々とした空間で作り立ての料理や飲み物を提供、シャワーブースも併設しているので、出発前のひと時をゆったりとくつろぐことができる。



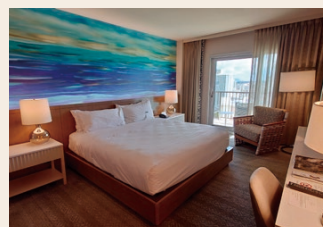
ヌードルバーで作り立ての東京醤油ラーメンを提供

全室改装済み、多様なニーズに応える
シェラトン・ワイキキ

ワイキキの人気ホテルも進化中



ワイキキのビーチフロントに立地。1636室は全室改装済みで、カップルや女子旅、ファミリー、三世代旅行など、多様なニーズに応える。大人専用の「エッジ インフィニティプール」から眺めるサンセットは忘れられない旅の思い出に(写真上右)。ファミリーで楽しめる「ヘルモア プレイグラウンド」も人気だ。

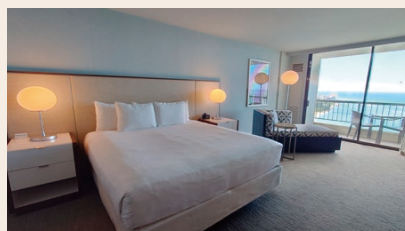


明るい印象の客室。深いバスタブやハンドシャワー、洗浄機付きトイレなど水回りにもこだわった



LINEを使って日本語で問い合わせができる画期的なサービスがスタート(滞在中のみ)。言葉の心配もなく安心してサポートが受けられる

充実の施設、ハワイの文化体験も
ハイアット リージェンシー ワイキキビーチ リゾート&スパ



レストランやスパなど、施設が充実。今後毎週月・木曜日の夕方(16~20時)に開催されるファーマーズマーケットも是非チェックしたい。ハワイ文化を体験できる施設「ホオケラ ハワイアンヘリテージ&カルチャーセンター」もあり、利用料はリゾートフィーに含まれる(写真上右)。



レストラン「ショア」のオープンエアの開放的な雰囲気、最近再開されたばかりの朝食バイキングを楽しむ



到着初日に「ナホオラ スパ」の予約を入れ、チェックインまでの時間を過ごすことができる。ワイキキビーチを眺めながらのんびりと滞在

人気のショーをお得なパッケージで楽しもう 団体／教育旅行にも最適

広大な5万坪の敷地にある6つのポリネシアの村で、それぞれの文化を体験できるショーやアクティビティーが繰り広げられるポリネシア・カルチャー・センター(PCC)。ハワイきっての人気アトラクションとして、団体旅行や教育旅行にも最適なプログラムを提供している。

世界最大のポリネシアンショー「HĀ: プレス・オブ・ライフ」

PCCでぜひ体験したいのが、世界最大のポリネシアンショー「HĀ (ハア) : プレス・オブ・ライフ」だ。ショー自体は英語だが、英語がわからなくても理解しやすいストーリーが特徴。主人公のマナが6つのポリネシアの文化を通して、人生の試練や喜びを経験し成長していく様子を、唄と踊りで表現する。

展開はスピード感にあふれ、ダンスの抑揚も見事で観る者に飽きる暇を与えない。キャストは総勢100名以上。迫力のある群舞やダイナミックなパフォーマンスは、鑑賞後も感動の余韻を心に残してくれるだろう。PCC所属のクムフラ(ハワイ最高峰の資格を持つフラのマスター)が作曲や振り付けを担当しているのでショーの完成度は高く、観客へ訴える力も抜群で、多くの鑑賞者を惹きつける。

入場と夕食、ツアーが付いた「ゲートウェイ・ビュッフェ」がお得!

数あるPCCのパッケージのなかでも、お得に楽しめるのが「ゲートウェイ・ビュッフェ」。昼から夜まで楽しめるデイパッケージのひとつで、PCCの入場とアクティビティー、夕食のビュッフェ、さらに「HĀ: プレス・オブ・ライフ」の鑑賞(シルバーレベル)が付いた盛りだくさんの内容となっている。

夕食はゲートウェイ・レストランでのビュッフェ。食事は、温かい食事からサラダ・バー、デザート、飲み物まで、ポリネシア風にインスパイアされたアジア料理やアメリカ料理の幅広いラインナップを誇る。

往復送迎バス(ワイキキのみ、オプション)と組み合わせれば一日観光の完成。ハワイだけでなく、ポリネシア地域全体の文化や伝統に触れることができるPCC



での貴重な体験は、ハワイでの忘れられない思い出となるだろう。

団体／教育旅行向けには成果の高い体験プログラム

①豊富な文化体験プログラム

PCCでは文化体験プログラムが充実。なかでもウクレレやフラのレッスンは、ハワイの文化を気軽に体験できるプログラムとして人気。またラウハラという葉で作る「ハワイアン・ローズ作り」体験や、伝統的な航海術を学ぶ「イオセバ」など、ハワイ伝統の技に触れるユニークなプログラムも。



②「カイクアアナ・プログラム」 現地校訪問や英会話・職業体験も

教育旅行で好評なのが「カイクアアナ・プログラム」。ブリガムヤング大学ハワイ校(BYU)の学生がプログラム参加者の案内役を務め、現地体験や英会話実践をサポート。PCCに限らず、大学内やスーパーマーケット、PCCに近いライエの町に同行して時間を共にする。

生徒8名につき、現地の大学生1名がサポートするので、プログラム中に英語を話す機会が多く、実践的な英語力を鍛えることができるのが好評。追加料金でグループの人数調整も可能だ。



ALL THIS in ONE PLACE

**TRIP ADVISOR
Travelers' Choice
TOP 10
USA Experiences
2019**

唯一無二の島の体験!
42エーカーの広大な空間で、
数々の体験やグルメ、
そしてエンターテインメントが
エンドレスに楽しめます。
さらに、古き良きハワイをテーマにした
「フキラウ・マーケットプレイス」で
お買い物やダイニングも
お楽しみ頂けます。

さまざまなアワードを獲得



60 YEARS
Polynesian Cultural Center
One 'Ohana Sharing Aloha
ポリネシア・カルチャー・センター (PCC)

polynesia.jp

2024年1月1日より新料金に改定しました。
新しい料金について詳しくはウェブサイトをご参照ください。



JAL国際線就航70周年



世界の空と想いをつなぎ続けて70年。これからもお客さまとともに



「国際線機内Wi-Fi無料キャンペーン」実施!

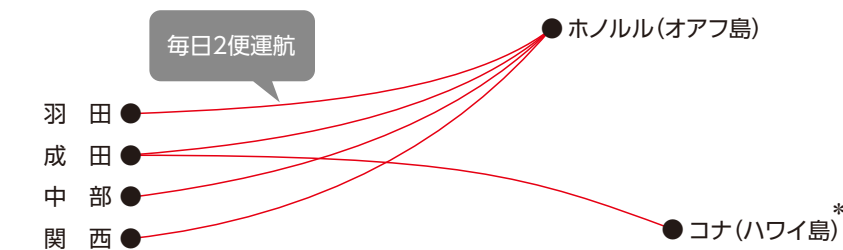
2024年2月2日、JALは国際線就航70周年を迎えます。感謝を込めてさまざまなキャンペーンを展開中。そのひとつとして、2024年2月1~29日の期間中、JAL国際線*に搭乗する全乗客を対象に、国際線全線で初めてとなる「国際線機内Wi-Fi無料キャンペーン」を実施。

*他社運航コードシェア便は対象外

詳しい情報はウェブサイトまで www.jal.co.jp/jp/ja/inter/special/70th/

NETWORK & SCHEDULE

羽田-ホノルル線、毎日2便好評運航中!
成田からは1日1便、関西から週5便、中部から週4便運航中!



*現在運休中
※スケジュールは予告なしに変更になる場合があります。※2024年1月15日現在の情報です。

JALOALO CARD

アプリ版JALOALOカードで ハワイの観光や移動が便利に

JALでは日本からハワイへ、JAL便往復の個人運賃、またはマイル利用による特典航空券の利用客を対象に、ハワイの観光や移動に便利なデジタルカード「JALOALOカード」を提供している。

※コードシェア便は対象外
※表示にはJALアプリが必要



エコノミークラス、プレミアムエコノミークラスの利用客は黄色いJALOALOカード(左)、ビジネスクラスの利用客は赤色のJALOALOカードALI'I(右)を用意。

JALOALOカードでお得に

1 観光、ショッピングに便利な Hi Bus(ハイバス)が滞在中 乗り放題!

主要ホテルとアラモアナセンターを結ぶ便利な「アラモアナルート」に加え、赤色のJALOALOカードALI'Iカードなら、ダイヤモンドヘッドやKCCファーマーズマーケット(曜日限定)を回る「ダイヤモンドヘッドルート」も乗り放題。



2 観光・空港送迎が割引/定額料金で利用可能



チャーターズ・タクシーとロバーツ・ハワイ(送迎バス)の空港-ホテル間、ホテル-人気観光スポット間の送迎サービスをチップ込みの定額料金で利用可能。

詳しい情報は「www.jal.co.jp/hawaii/」まで

2024年1月15日現在の情報です。

ハワイ州観光局

Hawai'i Tourism Japan (HTJ)

事前にチェック!

国立/州立公園、自然保護区の 事前予約システム

ハワイ州では、再生型観光(リジェネラティブツーリズム)を推進していることから、オンライン事前予約システムを導入し、自然環境保全や旅行者の安全のため、人々が密集する人気スポットの管理を強化している。対象となるのは、各島の国立公園や州立公園、自然保護区など。主だった観光スポットも含まれるため、旅行商品に組み込むとき、また顧客に提案する際にはあらかじめチェックすることをお勧めしたい。

オアフ島

ダイヤモンドヘッド州立自然記念公園



© Hawaii Tourism Authority (HTA) / Vincent Lim

- ▼営業時間: 6~18時(最終入場は16時まで)
- ▼定休日: 1月1日と12月25日
- ▼入場料金: 5ドル(3歳以下無料)
- ▼駐車料金: 10ドル/台(クレジットカードのみ) 運送車両(PUC)は、1-7名車両で25ドル/台、8-25名車両で50ドル/台、26名以上車両で90ドル/台
- ▼予約受付: 30日前から予約可能
- ▼注意: 予約時間から30分後以上の入場は不可

gostateparks.hawaii.gov/diamondhead

ハナウマ湾自然保護区



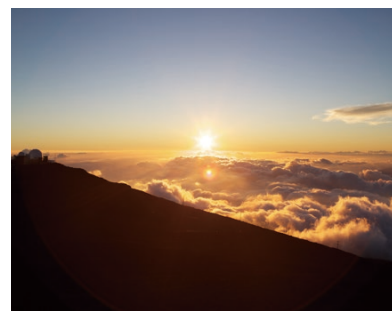
© ハワイ州観光局

- ▼営業時間: 6時45分~16時(最終入場は13時半まで)
- ▼定休日: 月・火、1月1日と12月25日
- ▼入場料金: 25ドル(12歳以下無料、現金またはクレジットカード)
- ▼駐車料金: 3ドル(現金のみ)
- ▼予約受付: 2日前の7時から予約可能 ※最大10名まで予約可能(大人5名、小人5名まで) ※6時45分に現地ウォークインチケットの購入が可能(数量限定)

pros12.hnl.info

マウイ島

ハレアカラ国立公園サンライズ



© Hawaii Tourism Authority (HTA) / Max Wanger

- ▼営業時間: 3時~7時
- ▼予約料金: 1ドル/台
- ▼駐車料金: 30ドル/台
- ▼予約受付: 60日前から予約可能(朝7時に予約枠オープン、一部チケットは2日前から販売)

※公認のサンライズバスツアーは4社
ハレアカラ・エコツアーズ
ヴァレー・アイル・エクスカッション
スカイライン・エコアドベンチャー
ポリネシアン・アドベンチャー・ツアー
www.recreation.gov/ticket/facility/253731

イアオ溪谷州立公園



© Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

- ▼営業時間: 7~18時(最終入場は16時30分まで)
- ▼入場料金: 5ドル
- ▼駐車料金: 10ドル/台 運送車両(PUC)は、1-7名車両で25ドル/台、8-25名車両で50ドル/台、26名以上車両で90ドル/台
- ▼予約受付: 30日前から予約可能

gostateparks.hawaii.gov/iao-valley

ワイアナパナパ州立公園



© Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tommy Lundberg

- ▼営業時間: 7~18時(最終入場は17時30分まで)
- ▼入場料金: 5ドル
- ▼駐車料金: 10ドル/台 運送車両(PUC)は、1-7名車両で25ドル/台、8-25名車両で50ドル/台、26名以上車両で90ドル/台
- ▼予約受付: 30日前から予約可能

gostateparks.hawaii.gov/waianapanapa



ココロつながる

Ha♥♥aii

heart & heart

ハワイへのウェディング旅行や夫婦の記念旅行
これらに共通する大切なものとは
心と心がつながる体験

風がそよぎ 優しく足元を包み込む砂浜
山々が微笑み 遠く広がる蒼い海

自然そのものが 魂に触れるかのような感覚
その神秘に包まれながら交わす愛の誓い

大切な人と心がつながり 互いを想いやる愛が深まり
幸せな人生の扉が開きます

さあ あなたも愛に満ちた旅を始めよう



ハワイには心をつなげる不思議な力があります
愛に満ちた体験ストーリーをご覧ください

www.romance-allhawaii.jp

ハワイ州観光局 ロマンサイト



HAWAII TOURISM

JAPAN

ハワイ州観光局

JHWA

Japan Hawaii
Wedding Association
日本ハワイウェディング協会